

## 体調異常

### 脳血管疾患

	体調異常				合計	P値
	なし	時々	あり	不明		
なし	109(65.3)	37(22.2)	4(2.4)	17(10.2)	167(100)	0.307
あり	117(69.2)	41(24.3)	2(1.2)	9(5.3)	169(100)	
合計	226(67.3)	78(23.2)	6(1.8)	26(7.7)	336(100)	

体調異常のない者が、脳血管障害ありで117名(69.2%)、脳血管障害なしで109名(65.3%)と共に最も多く、有意な差は認められなかった。

### パーキンソン

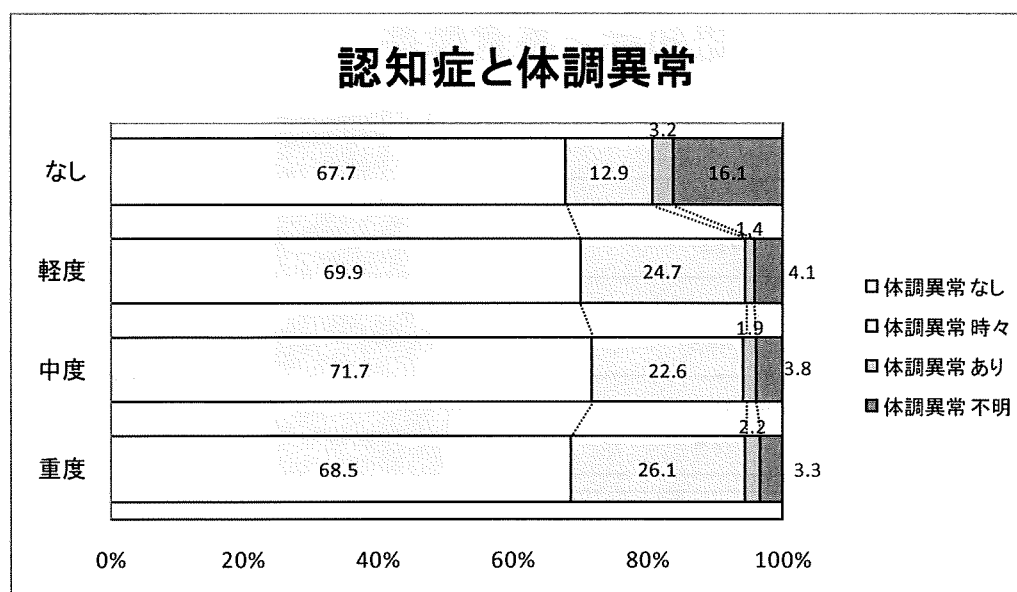
	体調異常				合計	P値
	なし	時々	あり	不明		
なし	213(67.0)	73(23.0)	6(1.9)	26(8.2)	318(100)	0.562
あり	13(72.2)	5(27.8)	0(0.0)	0(0.0)	18(100)	
合計	226(67.3)	78(23.2)	6(1.8)	26(7.7)	336(100)	

体調異常については、「なし」がパーキンソンなしで213名(67.0%)、パーキンソンありで13名(72.2%)と共に最も多く、有意な差は認められなかった。

### 認知症

	体調異常				合計	P値
	なし	時々	あり	不明		
なし	21(67.7)	4(12.9)	1(3.2)	5(16.1)	31(100)	0.272
軽度	51(69.9)	18(24.7)	1(1.4)	3(4.1)	73(100)	
中度	76(71.7)	24(22.6)	2(1.9)	4(3.8)	106(100)	
重度	63(68.5)	24(26.1)	2(2.2)	3(3.3)	92(100)	
合計	211(69.9)	70(23.2)	6(2.0)	15(5.0)	302(100)	

体調異常「なし」が、認知症なしでは21名(67.7%)、軽度では51名(69.9%)、中度では76名(71.7%)、重度では63名(68.5%)であり、有意な差は認められなかった。



# 体重変化

## 脳血管疾患

	体重変化				合計	P値
	なし	減少	増加	不明		
なし	116(69.5)	21(12.6)	10(6.0)	20(12.0)	167(100)	0.259
あり	132(78.1)	15(8.9)	10(5.9)	12(7.1)	169(100)	
合計	248(73.8)	36(10.7)	20(6.0)	32(9.5)	336(100)	

体重変化については、脳血管疾患なしでは「減少」が21名(12.6%)、増加が10名(6.0%)であったのに対し、脳血管疾患ありでは「減少」が15名(8.9%)、増加が10名(5.9%)であったが、体重変化のなかった者が共に最も多く、有意な差は認められなかった。

## パーキンソン

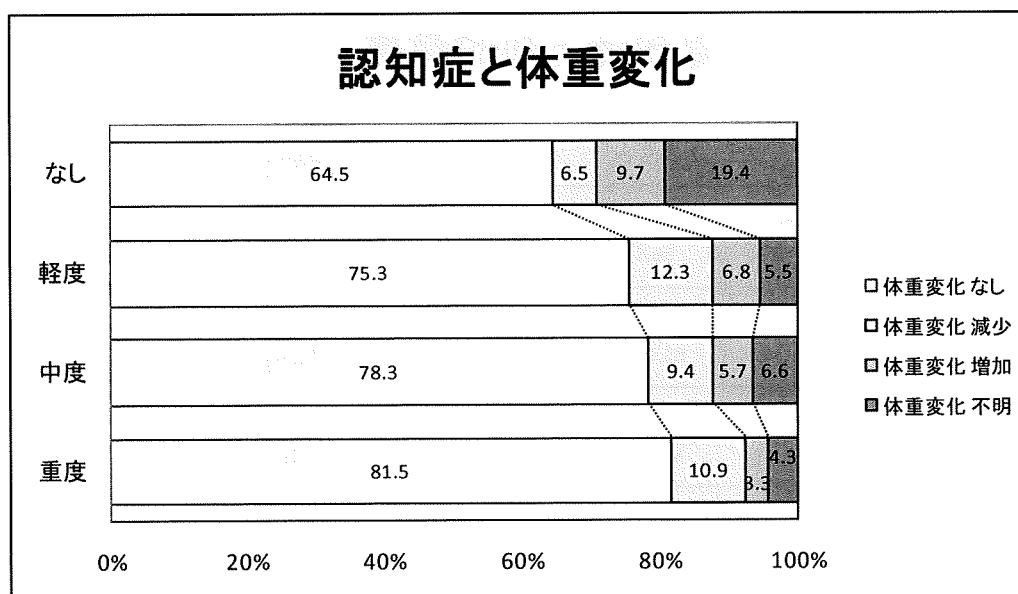
	体重変化				合計	P値
	なし	減少	増加	不明		
なし	234(73.6)	33(10.4)	20(6.3)	31(9.7)	318(100)	0.549
あり	14(77.8)	3(16.7)	0(0.0)	1(5.6)	18(100)	
合計	248(73.8)	36(10.7)	20(6.0)	32(9.5)	336(100)	

体重変化については、パーキンソンなしで「増加」が20名(6.3%)であったのに対して、パーキンソンありでは0名(0.0%)であったが、有意な差は認められなかった。

## 認知症

	体重変化				合計	P値
	なし	減少	増加	不明		
なし	20(64.5)	2(6.5)	3(9.7)	6(19.4)	31(100)	0.226
軽度	55(75.3)	9(12.3)	5(6.8)	4(5.5)	73(100)	
中度	83(78.3)	10(9.4)	6(5.7)	7(6.6)	106(100)	
重度	75(81.5)	10(10.9)	3(3.3)	4(4.3)	92(100)	
合計	233(77.2)	31(10.3)	17(5.6)	21(7.0)	302(100)	

体重変化については、認知症なしでは「増加」が3名(9.7%)、「減少」が2名(6.5%)であったのに対して、認知症重度では「増加」が3名(3.3%)、「減少」が10名(10.9%)であったが、有意な差は認められなかった。



# 知的障害

## 脳血管疾患

	知的障害			合計	P値
	なし	あり	不明		
なし	134(80.2)	11(6.6)	22(13.2)	167(100)	0.167
あり	143(84.6)	14(8.3)	12(7.1)	169(100)	
合計	277(82.4)	25(7.4)	34(10.1)	336(100)	

知的障害については、脳血管疾患なしでは知的障害「あり」が11名(6.6%)であったのに対して、脳血管疾患ありでは14名(8.3%)であったが有意な差は認められなかった。

## パーキンソン

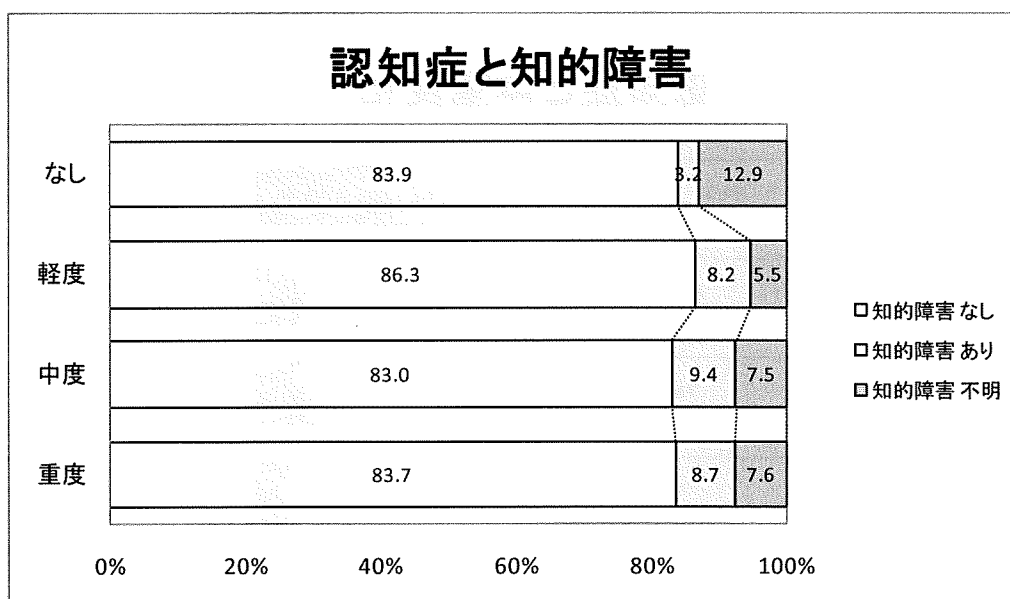
	知的障害			合計	P値
	なし	あり	不明		
なし	262(82.4)	22(6.9)	34(10.7)	318(100)	0.129
あり	15(83.3)	3(16.7)	0(0.0)	18(100)	
合計	277(82.4)	25(7.4)	34(10.2)	336(100)	

知的障害については、パーキンソンなしでは22名(6.9%)であったのに対して、パーキンソンありでは3名(16.7%)であったが、有意な差は認められなかった。

## 認知症

	知的障害			合計	P値
	なし	あり	不明		
なし	26(83.9)	1(3.2)	4(12.9)	31(100)	0.836
軽度	63(86.3)	6(8.2)	4(5.5)	73(100)	
中度	88(83.0)	10(9.4)	8(7.5)	106(100)	
重度	77(83.7)	8(8.7)	7(7.6)	92(100)	
合計	254(84.1)	25(8.3)	23(7.6)	302(100)	

知的障害については、認知症なしでは「あり」が1名(3.2%)であったのに対して、軽度では6名(8.2%)、中度では10名(9.4%)、重度では8名(8.7%)であったが、有意な差は認められなかった。



## 感情障害

### 脳血管疾患

	感情障害			合計	P値
	なし	あり	不明		
なし	127(76.0)	20(12.0)	20(12.0)	167(100)	0.243
あり	131(77.5)	26(15.4)	12(7.1)	169(100)	
合計	258(76.8)	46(13.7)	32(9.5)	336(100)	

感情障害については、脳血管疾患なしでは感情障害「あり」が20名(12.0%)であったのに対して、脳血管疾患ありでは26名(15.4%)であったが、有意な差は認められなかった。

### パーキンソン

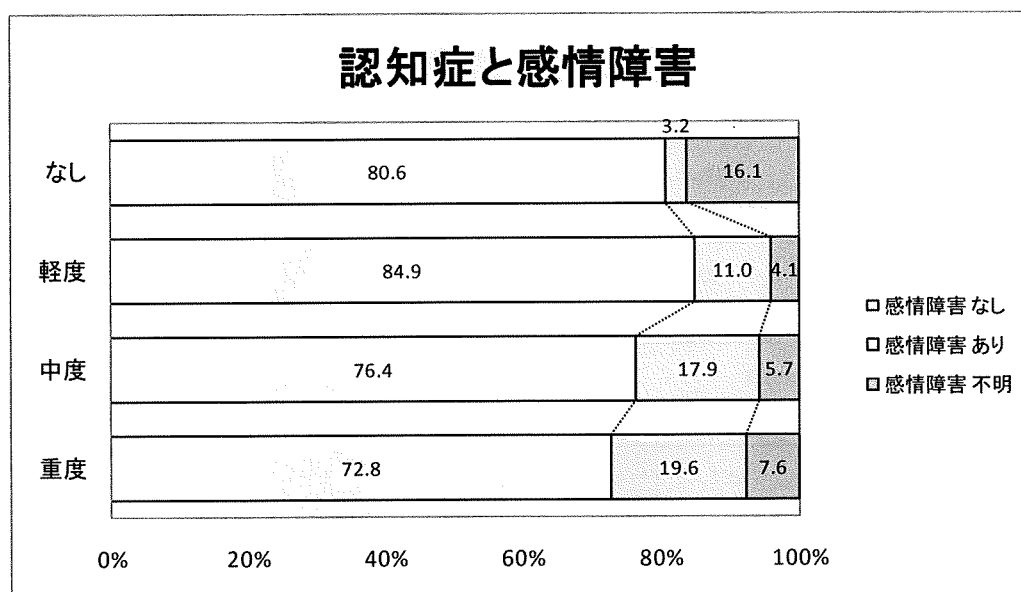
	感情障害			合計	P値
	なし	あり	不明		
なし	243(76.4)	43(13.5)	32(10.1)	318(100)	0.360
あり	15(83.3)	3(16.7)	0(0.0)	18(100)	
合計	258(76.8)	46(13.7)	32(9.5)	336(100)	

感情障害については、「なし」がパーキンソンなしで243名(76.4%)、パーキンソンありで15名(83.3%)と共に最も多く、有意な差は認められなかった。

### 認知症

	感情障害			合計	P値
	なし	あり	不明		
なし	25(80.6)	1(3.2)	5(16.1)	31(100)	0.083
軽度	62(84.9)	8(11.0)	3(4.1)	73(100)	
中度	81(76.4)	19(17.9)	6(5.7)	106(100)	
重度	67(72.8)	18(19.6)	7(7.6)	92(100)	
合計	235(77.8)	46(15.2)	21(7.0)	302(100)	

感情障害については、認知症なしでは「あり」が1名(3.2%)であったのに対して、軽度では8名(11.0%)、中度では19名(17.9%)、重度では18名(19.6%)であったが、有意な差は認められなかった。



# 食 事

## 脳血管疾患

	食事				合計	P値
	自立	一部介助	全介助	不明		
なし	98(58.7)	29(17.4)	27(16.2)	13(7.8)	167(100)	0.611
あり	88(52.1)	33(19.5)	35(20.7)	13(7.7)	169(100)	
合計	186(55.4)	62(18.5)	62(18.5)	26(7.7)	336(100)	

食事については、脳血管疾患なしでは、「全介助」が27名（16.2%）であったのに対し、脳血管疾患ありでは35名（20.7%）であったが、有意な差は認められなかった。

## パーキンソン

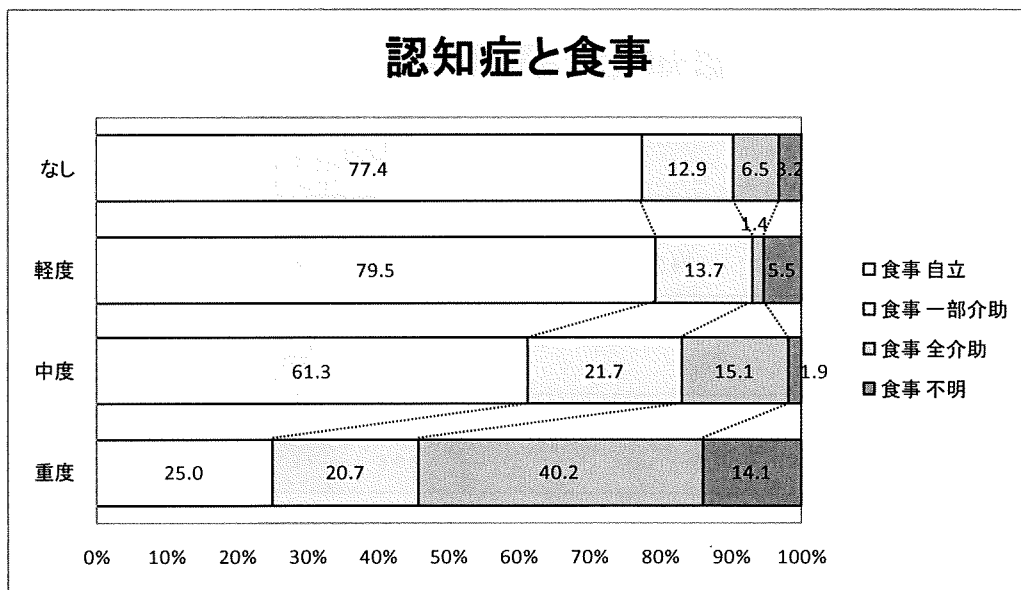
	食事				合計	P値
	自立	一部介助	全介助	不明		
なし	178(56.0)	58(18.2)	57(17.9)	25(7.9)	318(100)	0.666
あり	8(44.4)	4(22.2)	5(27.8)	1(5.6)	18(100)	
合計	186(55.4)	62(18.5)	62(18.5)	26(7.7)	336(100)	

食事については、パーキンソンなしで「一部介助」が58名（18.2%）、「全部介助」が57名（17.9%）であったのに対して、パーキンソンありでは「一部介助」が4名（22.2%）、「全部介助」が5名（27.8%）であったが、有意な差は認められなかった。

## 認知症

	食事				合計	P値
	自立	一部介助	全介助	不明		
なし	24(77.4)	4(12.9)	2(6.5)	1(3.2)	31(100)	0.000
軽度	58(79.5)	10(13.7)	1(1.4)	4(5.5)	73(100)	
中度	65(61.3)	23(21.7)	16(15.1)	2(1.9)	106(100)	
重度	23(25.0)	19(20.7)	37(40.2)	13(14.1)	92(100)	
合計	170(56.3)	56(18.5)	56(18.5)	20(6.6)	302(100)	

食事については、認知症なしでは「全介助」が2名（6.5%）であったのに対して、中度では16名（15.1%）、重度では37名（40.2%）であり、有意な差が認められた。



# 食事形態 1

## 脳血管疾患

	食事形態1						合計	P値
	普通食	半粥	全粥	鼻腔栄養	胃ろう	不明		
なし	48(28.7)	6(3.6)	63(37.7)	0(0.0)	3(1.8)	47(28.1)	167(100)	0.080
あり	36(21.3)	6(3.6)	73(43.2)	4(2.4)	9(5.3)	41(24.3)	169(100)	
合計	84(25.0)	12(3.6)	136(40.5)	4(1.2)	12(3.6)	88(26.2)	336(100)	

食事形態1については、脳血管疾患なしでは「鼻腔栄養」が0名(0.0%)、「胃ろう」が3名(1.8%)であったのに対して、脳血管疾患ありでは「鼻腔栄養」が4名(2.4%)、「胃ろう」が9名(5.3%)であったが、有意な差は認められなかった。

## パーキンソン

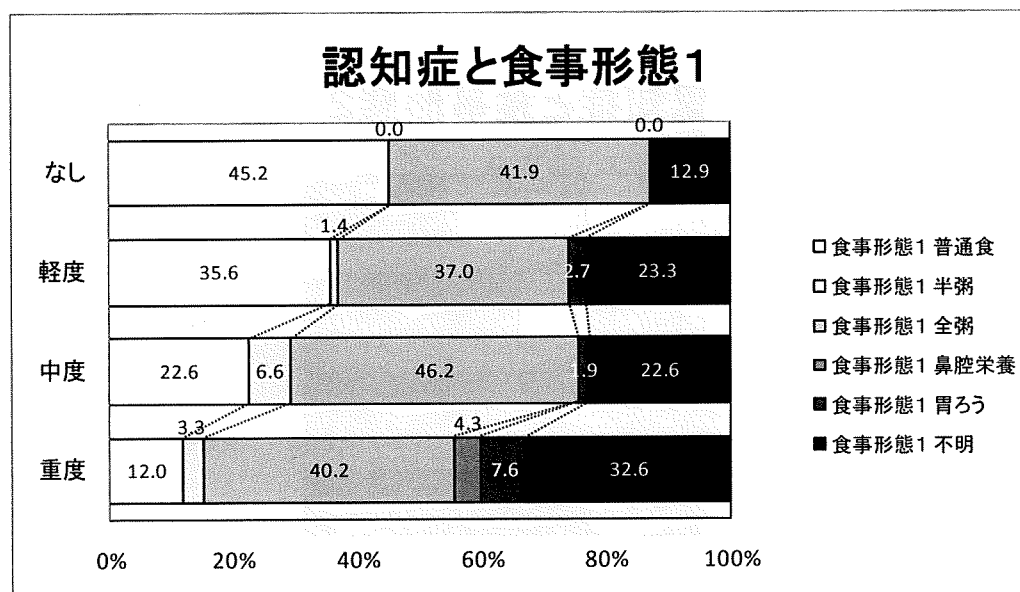
	食事形態1						合計	P値
	普通食	半粥	全粥	鼻腔栄養	胃ろう	不明		
なし	78(24.5)	12(3.8)	130(40.9)	4(1.3)	11(3.5)	83(26.1)	318(100)	0.863
あり	6(33.3)	0(0.0)	6(33.3)	0(0.0)	1(5.6)	5(27.8)	18(100)	
合計	84(25.0)	12(3.6)	136(40.5)	4(1.2)	12(3.6)	88(26.2)	336(100)	

食事形態1については、パーキンソンなしでは、「胃ろう」が11名(3.5%)であったのに対して、パーキンソンありでは「胃ろう」が1名(5.6%)であったが、有意な差は認められなかった。

## 認知症

	食事形態1						合計	P値
	普通食	半粥	全粥	鼻腔栄養	胃ろう	不明		
なし	14(45.2)	0(0.0)	13(41.9)	0(0.0)	0(0.0)	4(12.9)	31(100)	0.000
軽度	26(35.6)	1(1.4)	27(37.0)	0(0.0)	2(2.7)	17(23.3)	73(100)	
中度	24(22.6)	7(6.6)	49(46.2)	0(0.0)	2(1.9)	24(22.6)	106(100)	
重度	11(12.0)	3(3.3)	37(40.2)	4(4.3)	7(7.6)	30(32.6)	92(100)	
合計	75(24.8)	11(3.6)	126(41.7)	4(1.3)	11(3.6)	75(24.8)	302(100)	

食事形態1については、認知症なしでは「普通食」が14名(45.2%)であったのに対して、軽度では26名(35.6%)、中度では24名(22.6%)、重度では11名(12.0%)であり、認知症の有無により食事形態が有意に低下していた。



## 食事形態2

### 脳血管疾患

	食事形態2				合計	P値
	常食	きざみ食	ミキサー食	不明		
なし	44(26.3)	39(23.4)	17(10.2)	67(40.1)	167(100)	0.048
あり	34(20.1)	59(34.9)	23(13.6)	53(31.4)	169(100)	
合計	78(23.2)	98(29.2)	40(11.9)	120(35.7)	336(100)	

食事形態2については、脳血管疾患なしでは、「常食」が44名(26.3%)、「きざみ食」が39名(23.4%)、「ミキサー食」が17名(10.2%)であったのに対して、脳血管疾患ありでは、「常食」が34名(20.1%)、「きざみ食」が59名(34.9%)、「ミキサー食」が23名(23.6%)であり、脳血管疾患ありでは有意に食形態が低下していた。

### パーキンソン

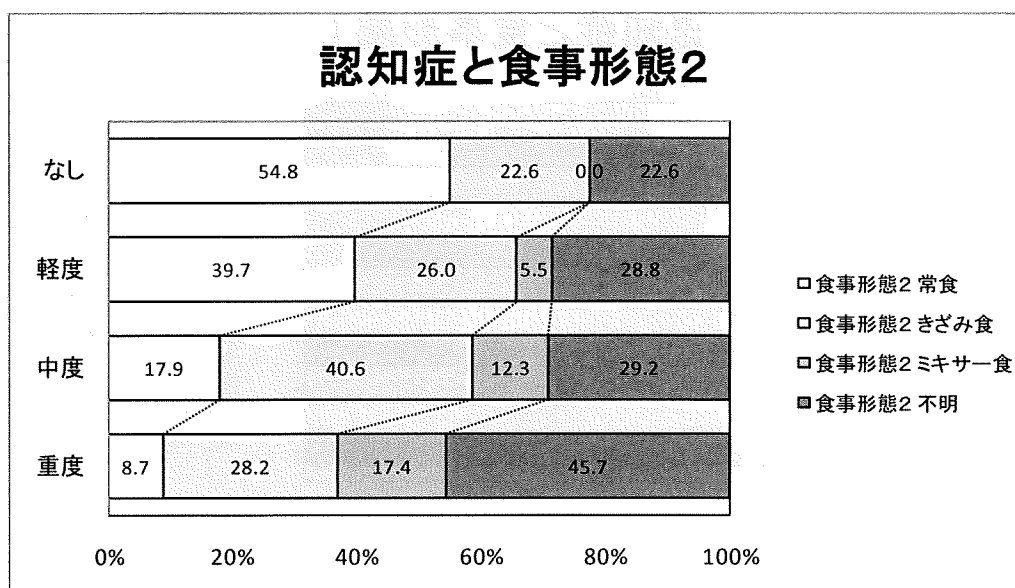
	食事形態2				合計	P値
	常食	きざみ食	ミキサー食	不明		
なし	72(22.6)	93(29.2)	37(11.6)	116(36.5)	318(100)	0.535
あり	6(33.3)	5(27.8)	3(16.7)	4(22.2)	18(100)	
合計	78(23.2)	98(29.2)	40(11.9)	120(35.7)	336(100)	

食事形態2については、パーキンソンなしで「ミキサー食」が37名(11.6%)であったのに対して、パーキンソンありでは3名(16.7%)であったが、有意な差は認められなかった。

### 認知症

	食事形態2				合計	P値
	常食	きざみ食	ミキサー食	不明		
なし	17(54.8)	7(22.6)	0(0.0)	7(22.6)	31(100)	0.000
軽度	29(39.7)	19(26.0)	4(5.5)	21(28.8)	73(100)	
中度	19(17.9)	43(40.6)	13(12.3)	31(29.2)	106(100)	
重度	8(8.7)	26(28.2)	16(17.4)	42(45.7)	92(100)	
合計	73(24.2)	95(31.5)	33(10.9)	101(33.4)	302(100)	

食事形態2については、認知症なしでは「常食」が17名(54.8%)であったのに対して、軽度では29名(39.7%)、中度では19名(17.9%)、重度では8名(8.7%)であり、認知症の有無により食事形態が有意に低下していた。



## 食事時間

### 脳血管疾患

	食事時間				合計	P値
	30分以内	1時間以内	2時間以上	不明		
なし	111(66.5)	38(22.8)	2(1.2)	16(9.6)	167(100)	0.535
あり	100(59.2)	49(29.0)	3(1.8)	17(10.1)	169(100)	
合計	211(62.8)	87(25.9)	5(1.5)	33(9.8)	336(100)	

食事時間については、「30分以内」が、脳血管疾患なしで111名(66.5%)、脳血管疾患ありで100名(59.2%)と共に最も多く有意な差は認められなかった。

### パーキンソン

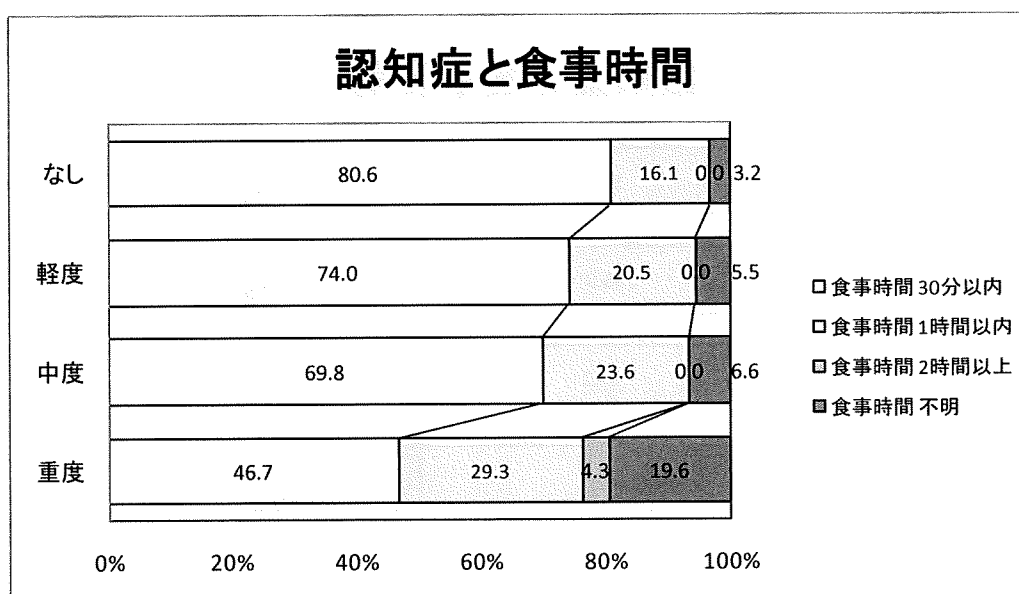
	食事時間				合計	P値
	30分以内	1時間以内	2時間以上	不明		
なし	199(62.6)	82(25.8)	5(1.6)	32(10.1)	318(100)	0.872
あり	12(66.7)	5(27.8)	0(0.0)	1(5.6)	18(100)	
合計	211(62.8)	87(25.9)	5(1.5)	33(9.8)	336(100)	

パーキンソンと食事時間については、「30分以内」がパーキンソンなしで199名(62.6%)、パーキンソンありで12名(66.7%)と共に最も多く、有意な差は認められなかった。

### 認知症

	食事時間				合計	P値
	30分以内	1時間以内	2時間以上	不明		
なし	25(80.6)	5(16.1)	0(0.0)	1(3.2)	31(100)	0.000
軽度	54(74.0)	15(20.5)	0(0.0)	4(5.5)	73(100)	
中度	74(69.8)	25(23.6)	0(0.0)	7(6.6)	106(100)	
重度	43(46.7)	27(29.3)	4(4.3)	18(19.6)	92(100)	
合計	196(64.9)	72(23.8)	4(1.3)	30(9.9)	302(100)	

食事時間については、認知症なしでは「30分以内」が25名(80.6%)であったのに対して、重度では43名(46.7%)であり、認知症の程度により食事時間に有意な差がみられた。





# 食事姿勢

## 脳血管疾患

	食事姿勢			合計	P値
	座位	仰臥	不明		
なし	150(89.8)	2(1.2)	15(9.0)	167(100)	0.141
あり	149(88.2)	8(4.7)	12(7.1)	169(100)	
合計	299(89.0)	10(3.0)	27(8.0)	336(100)	

食事姿勢については、脳血管疾患なしでは「仰臥」が2名(1.2%)であったのに対して、脳血管疾患ありでは「仰臥」が8名(4.7%)であったが、有意な差は認められなかった。

## パーキンソン

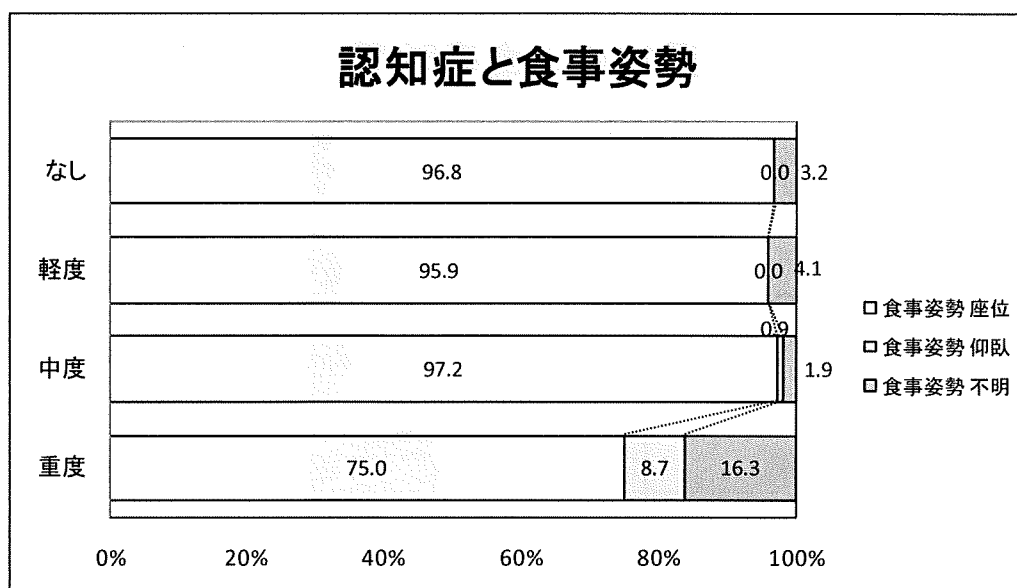
	食事姿勢			合計	P値
	座位	仰臥	不明		
なし	283(89.0)	10(3.1)	25(7.9)	318(100)	0.674
あり	16(88.9)	0(0.0)	2(11.1)	18(100)	
合計	299(89.0)	10(3.0)	27(8.0)	336(100)	

食事姿勢については、「座位」がパーキンソンなしで283名(89.0%)、パーキンソンありで16名(88.9%)と共に最も多く、有意な差は認められなかった。

## 認知症

	食事姿勢			合計	P値
	座位	仰臥	不明		
なし	30(96.8)	0(0.0)	1(3.2)	31(100)	0.000
軽度	70(95.9)	0(0.0)	3(4.1)	73(100)	
中度	103(97.2)	1(0.9)	2(1.9)	106(100)	
重度	69(75.0)	8(8.7)	15(16.3)	92(100)	
合計	272(90.0)	9(3.0)	21(7.0)	302(100)	

食事姿勢については、「仰臥」が認知症なし、軽度では0名であったが、重度で8名(8.7%)であり有意な差がみられた。



# 呼吸機能障害

## 脳血管疾患

	呼吸機能障害				合計	P値
	なし	喘鳴	口呼吸	不明		
なし	144(86.2)	4(2.4)	5(3.0)	14(8.4)	167(100)	0.433
あり	153(90.5)	5(3.0)	2(1.2)	9(5.3)	169(100)	
合計	297(88.4)	9(2.7)	7(2.1)	23(6.8)	336(100)	

呼吸機能障害については、「なし」が脳血管疾患なしで144名(86.2%)、脳血管疾患ありで153名(90.5%)で共に最も多く、有意な差は認められなかった。

## パーキンソン

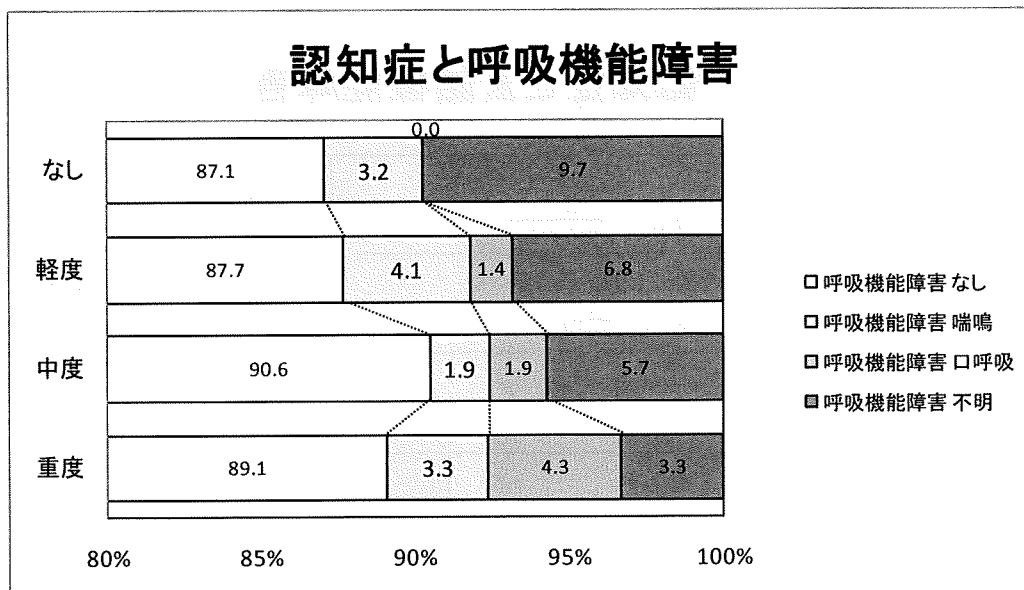
	呼吸機能障害				合計	P値
	なし	喘鳴	口呼吸	不明		
なし	282(88.7)	8(2.5)	5(1.6)	23(7.2)	318(100)	0.025
あり	15(83.3)	1(5.6)	2(11.1)	0(0.0)	18(100)	
合計	297(88.4)	9(2.7)	7(2.1)	23(6.8)	336(100)	

呼吸機能障害については、「なし」がパーキンソンなしで282名(88.7%)、パーキンソンありで15名(83.3%)で最も多かった。

## 認知症

	呼吸機能障害				合計	P値
	なし	喘鳴	口呼吸	不明		
なし	27(87.1)	1(3.2)	0(0.0)	3(9.7)	31(100)	0.783
軽度	64(87.7)	3(4.1)	1(1.4)	5(6.8)	73(100)	
中度	96(90.6)	2(1.9)	2(1.9)	6(5.7)	106(100)	
重度	82(89.1)	3(3.3)	4(4.3)	3(3.3)	92(100)	
合計	269(89.1)	9(3.0)	7(2.3)	17(5.6)	302(100)	

呼吸機能障害については、「なし」が認知症なしで27名(87.1%)、軽度で64名(87.7%)、中度で96名(90.6%)、重度で82名(89.1%)であり、最も多く有意な差は認められなかった。



# 言語機能障害

## 脳血管疾患

	言語機能障害			合計	P値
	なし	あり	不明		
なし	140(83.8)	16(9.6)	11(6.6)	167(100)	0.001
あり	115(68.0)	43(25.4)	11(6.6)	169(100)	
合計	255(75.9)	59(17.6)	22(6.5)	336(100)	

言語機能障害については、脳血管疾患なしでは「あり」が16名(9.6%)であったのに対して、脳血管疾患ありでは43名(25.4%)であり、脳血管疾患ありでは有意に言語機能が低下していた。

## パーキンソン

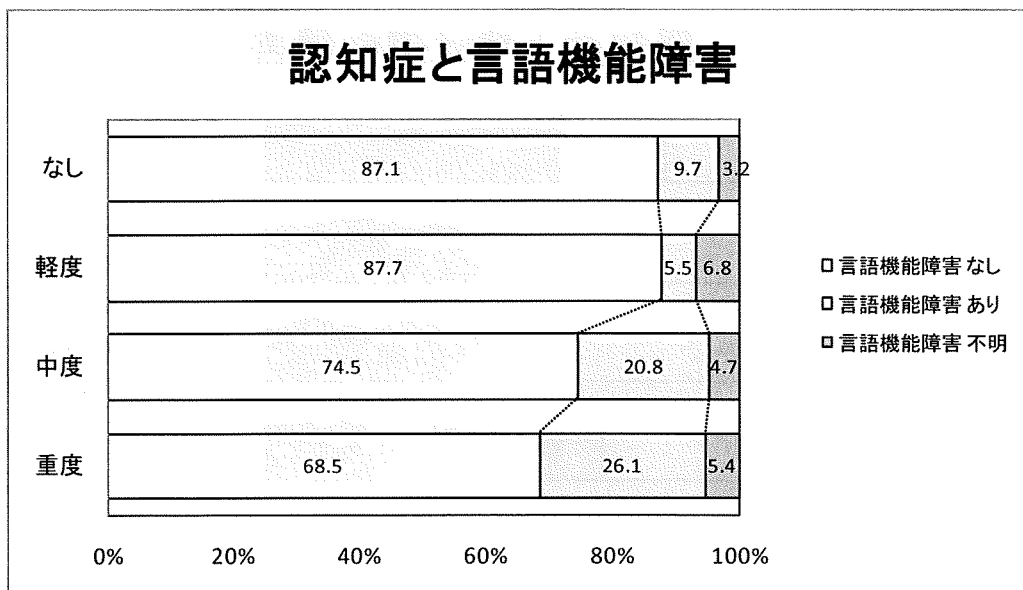
	言語機能障害			合計	P値
	なし	あり	不明		
なし	243(76.4)	54(17.0)	21(6.6)	318(100)	0.503
あり	12(66.7)	5(27.8)	1(5.6)	18(100)	
合計	255(75.9)	59(17.6)	22(6.5)	336(100)	

言語機能障害については、パーキンソンなしで54名(17.0%)、パーキンソンありで5名(27.8%)であったが、有意な差は認められなかった。

## 認知症

	言語機能障害			合計	P値
	なし	あり	不明		
なし	27(87.1)	3(9.7)	1(3.2)	31(100)	0.023
軽度	64(87.7)	4(5.5)	5(6.8)	73(100)	
中度	79(74.5)	22(20.8)	5(4.7)	106(100)	
重度	63(68.5)	24(26.1)	5(5.4)	92(100)	
合計	233(77.2)	53(17.5)	16(5.3)	302(100)	

言語機能障害については、「あり」が認知症なしでは3名(9.7%)、軽度で4名(5.5%)であったのに対して、中度で22名(20.8%)、重度で24名(26.1%)で、認知症によって有意に言語機能が低下していた。



# 摂食機能障害

## 脳血管疾患

	摂食機能障害			合計	P値
	なし	あり	不明		
なし	141(84.4)	13(7.8)	13(7.8)	167(100)	0.023
あり	128(75.7)	30(17.8)	11(6.5)	169(100)	
合計	269(80.1)	43(12.8)	24(7.1)	336(100)	

摂食機能障害については、脳血管疾患なしでは、「あり」が13名（7.8%）だったのに対して、脳血管疾患ありでは「あり」が30名（17.8%）であり、脳血管疾患ありでは有意に摂食機能が低下していた。

## パーキンソン

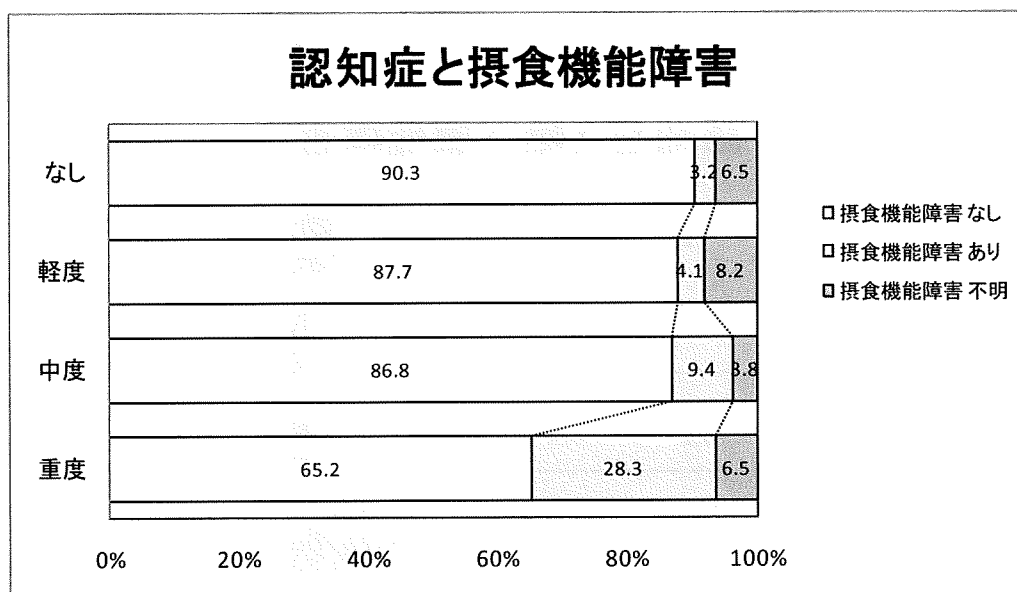
	摂食機能障害			合計	P値
	なし	あり	不明		
なし	257(80.8)	37(11.6)	24(7.5)	318(100)	0.503
あり	12(66.7)	6(33.3)	0(0.0)	18(100)	
合計	269(80.1)	43(12.8)	24(7.1)	336(100)	

摂食機能障害については、パーキンソンなしでは「あり」が37名（11.6%）であったのに対して、パーキンソンありでは「あり」が6名（33.3%）であったが、有意な差は認められなかった。

## 認知症

	摂食機能障害			合計	P値
	なし	あり	不明		
なし	28(90.3)	1(3.2)	2(6.5)	31(100)	0.000
軽度	64(87.7)	3(4.1)	6(8.2)	73(100)	
中度	92(86.8)	10(9.4)	4(3.8)	106(100)	
重度	60(65.2)	26(28.3)	6(6.5)	92(100)	
合計	244(80.8)	40(13.2)	18(6.0)	302(100)	

摂食機能障害については、「あり」が認知症なしでは1名（3.2%）、軽度で3名（4.1%）であったのに対して、中度で10名（9.4%）、重度で26名（28.3%）であり、認知症によって摂食機能が有意に低下していた。



# 嚥下機能障害

## 脳血管疾患

	嚥下機能障害				合計	P値
	なし	時々	常時	不明		
なし	123(73.7)	29(17.4)	6(3.6)	9(5.4)	167(100)	0.118
あり	104(61.5)	41(24.3)	8(4.7)	16(9.5)	169(100)	
合計	227(67.6)	70(20.8)	14(4.2)	25(7.4)	336(100)	

嚥下機能障害では、脳血管疾患なしでは「時々」が29名(17.4%)、「常時」が6名(3.6%)であったのに対して、脳血管疾患ありでは「時々」が41名(24.3%)、「常時」が8名(4.7%)であったが、有意な差は認められなかった。

## パーキンソン

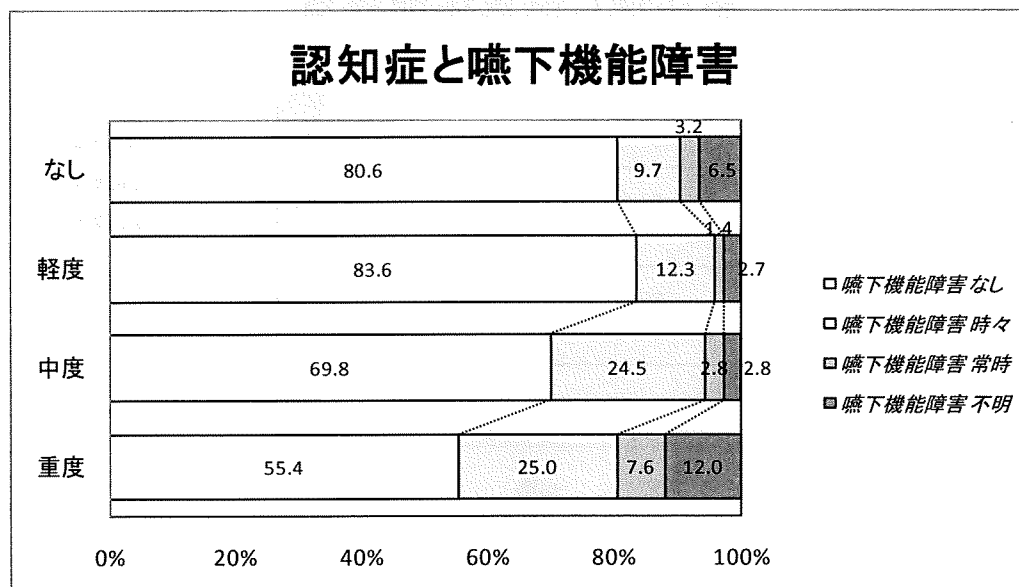
	嚥下機能障害				合計	P値
	なし	時々	常時	不明		
なし	216(67.9)	64(20.1)	13(4.1)	25(7.9)	318(100)	0.384
あり	11(61.1)	6(33.3)	1(5.6)	0(0.0)	18(100)	
合計	227(67.6)	70(20.8)	14(4.2)	25(7.4)	336(100)	

嚥下機能障害については、パーキンソンなしでは、「時々」が64名(20.1%)、「常時」が13名(4.1%)であったのに対して、パーキンソンありでは「時々」が6名(33.3%)、「常時」が1名(5.6%)であったが、有意な差は認められなかった。

## 認知症

	嚥下機能障害				合計	P値
	なし	時々	常時	不明		
なし	25(80.6)	3(9.7)	1(3.2)	2(6.5)	31(100)	0.004
軽度	61(83.6)	9(12.3)	1(1.4)	2(2.7)	73(100)	
中度	74(69.8)	26(24.5)	3(2.8)	3(2.8)	106(100)	
重度	51(55.4)	23(25.0)	7(7.6)	11(12.0)	92(100)	
合計	211(69.9)	61(20.1)	12(4.0)	18(6.0)	302(100)	

嚥下機能障害については、「時々」が認知症なしでは3名(9.7%)、軽度で9名(12.3%)であったのに対して、中度では26名(24.5%)、重度では23名(25.0%)であり、認知症によって嚥下機能が有意に低下していた。



## 本人磨き

### 脳血管疾患

	本人磨き				合計	P値
	自立	一部介助	全介助	不明		
なし	42(25.1)	40(24.0)	57(34.1)	28(16.8)	167(100)	0.368
あり	34(20.1)	38(22.5)	73(43.2)	24(14.2)	169(100)	
合計	76(22.6)	78(23.2)	130(38.7)	52(15.5)	336(100)	

本人磨きについては、脳血管疾患なしでは「全介助」が57名(34.1%)であったのに対して、脳血管疾患ありでは「全介助」が73名(43.2%)であったが、有意な差は認められなかった。

### パーキンソン

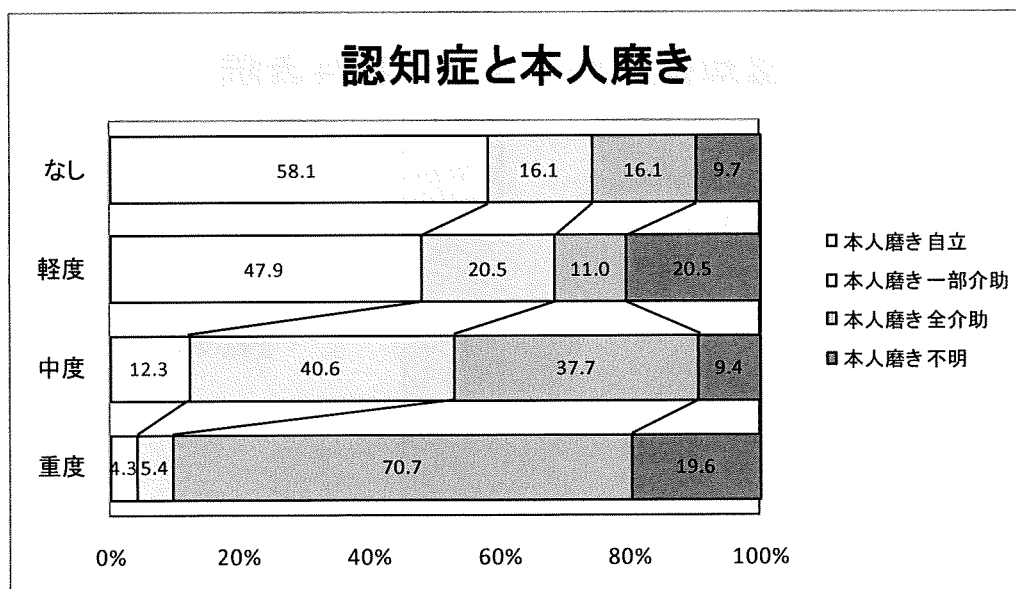
	本人磨き				合計	P値
	自立	一部介助	全介助	不明		
なし	73(23.0)	75(23.6)	119(37.4)	51(16.0)	318(100)	0.228
あり	3(16.7)	3(16.7)	11(61.1)	1(5.6)	18(100)	
合計	76(22.6)	78(23.2)	130(38.7)	52(15.5)	336(100)	

歯磨きについては、パーキンソンなしでは「自立」が73名(23.0%)であったのに対して、パーキンソンありでは「自立」が3名(16.7%)であったが、有意な差は認められなかった。

### 認知症

	本人磨き				合計	P値
	自立	一部介助	全介助	不明		
なし	18(58.1)	5(16.1)	5(16.1)	3(9.7)	31(100)	0.000
軽度	35(47.9)	15(20.5)	8(11.0)	15(20.5)	73(100)	
中度	13(12.3)	43(40.6)	40(37.7)	10(9.4)	106(100)	
重度	4(4.3)	5(5.4)	65(70.7)	18(19.6)	92(100)	
合計	70(23.2)	68(22.5)	118(39.1)	46(15.2)	302(100)	

本人磨きについては、「全介助」が認知症なしでは5名(16.1%)、軽度では8名(11.0%)であったのに対して、中度では40名(37.7%)、重度では65名(70.7%)であり、認知症により全介助の割合が有意に高くなっていた。



# かかりつけ歯科医院

## 脳血管疾患

	かかりつけ歯科医院を決めていますか			合計	P値
	決めている	決めていない	不明		
なし	24(14.4)	87(52.1)	56(33.5)	167(100)	0.327
あり	21(12.4)	78(46.2)	70(41.4)	169(100)	
合計	45(13.4)	165(49.1)	126(37.5)	336(100)	

かかりつけ歯科医院については、脳血管疾患なしでは「決めている」が24名(14.4%)であったのに対して、脳血管疾患ありでは、「決めている」が21名(12.4%)であったが有意な差は認められなかった。

## パーキンソン

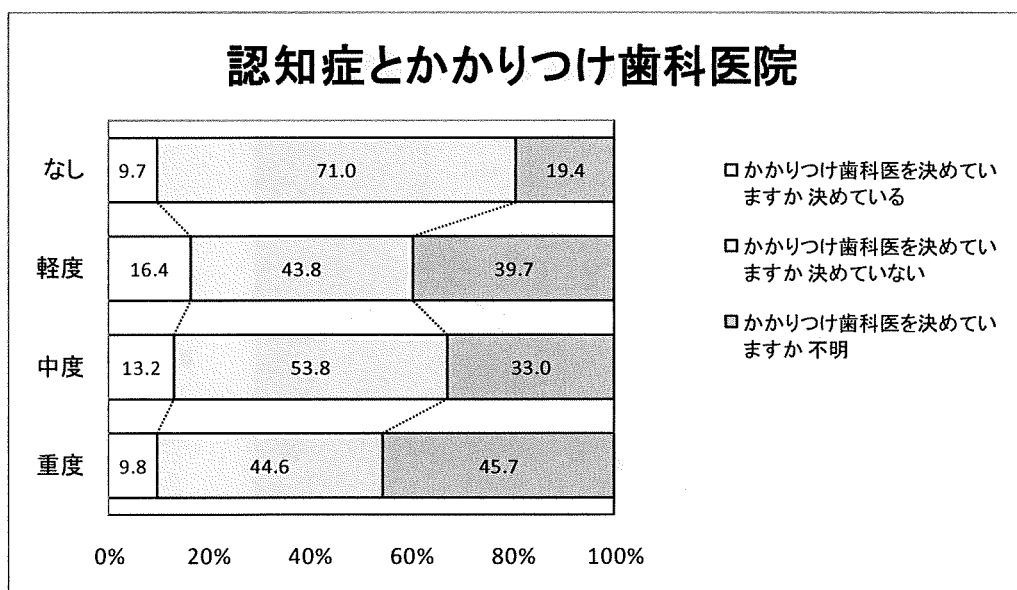
	かかりつけ歯科医院を決めていますか			合計	P値
	決めている	決めていない	不明		
なし	44(13.8)	154(48.4)	120(37.7)	318(100)	0.468
あり	1(5.6)	11(61.1)	6(33.3)	18(100)	
合計	45(13.4)	165(49.1)	126(37.5)	336(100)	

かかりつけ歯科医院については、パーキンソンなしでは「決めている」が44名(13.8%)であったのに対して、パーキンソンありでは1名(5.6%)であったが、有意な差は認められなかった。

## 認知症

	かかりつけ歯科医を決めていますか			合計	P値
	決めている	決めていない	不明		
なし	3(9.7)	22(71.0)	6(19.4)	31(100)	0.094
軽度	12(16.4)	32(43.8)	29(39.7)	73(100)	
中度	14(13.2)	57(53.8)	35(33.0)	106(100)	
重度	9(9.8)	41(44.6)	42(45.7)	92(100)	
合計	38(12.6)	152(50.3)	112(37.1)	302(100)	

かかりつけ歯科医院については、「決めている」が、認知症なしで3名(9.7%)、軽度で12名(16.4%)、中度で14名(13.2%)、重度で9名(9.8%)であり、有意な差は認められなかった。



## 過去 1 年間以内の歯の健康診査

### 脳血管疾患

	ここ1年の歯科検診の受診			合計	P値
	受けた	受けていない	不明		
なし	24(14.4)	97(58.1)	46(27.5)	167(100)	0.854
あり	28(16.6)	95(56.2)	46(27.2)	169(100)	
合計	52(15.5)	192(57.1)	92(27.4)	336(100)	

過去1年間の歯の健康診査については、「受けていない」が脳血管疾患なしで97名（58.1%）、脳血管疾患ありで95名（56.2%）が共に最も多く、有意な差は認められなかった。

### パーキンソン

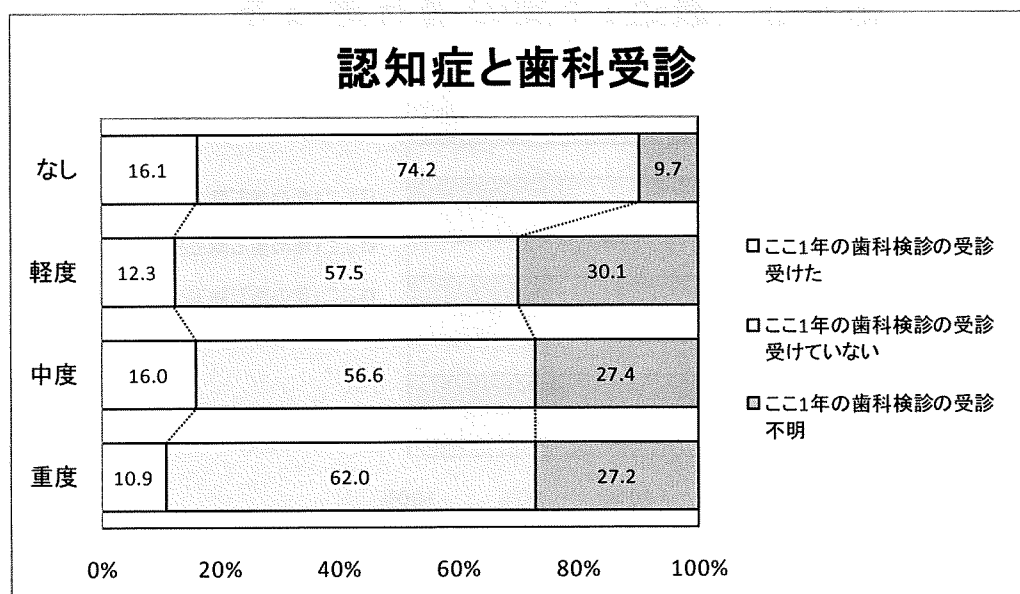
	ここ1年の歯科検診の受診			合計	P値
	受けた	受けていない	不明		
なし	50(15.7)	180(56.6)	88(27.7)	318(100)	0.697
あり	2(11.1)	12(66.7)	4(22.2)	18(100)	
合計	52(15.5)	192(57.1)	92(27.4)	336(100)	

過去1年以内の歯の健康診査については、パーキンソンなしでは「受けていない」が180名（56.6%）であったのに対して、パーキンソンありでは「受けていない」が12名（66.7%）であったが、有意な差は認められなかった。

### 認知症

	ここ1年の歯科検診の受診			合計	P値
	受けた	受けていない	不明		
なし	5(16.1)	23(74.2)	3(9.7)	31(100)	0.388
軽度	9(12.3)	42(57.5)	22(30.1)	73(100)	
中度	17(16.0)	60(56.6)	29(27.4)	106(100)	
重度	10(10.9)	57(62.0)	25(27.2)	92(100)	
合計	41(13.6)	182(60.3)	79(26.2)	302(100)	

認知症と過去1年以内の歯の健康診査については、「受けていない」が認知症なしで23名（74.2%）、軽度で42名（57.5%）、中度で60名（56.6%）、重度で57名（62.0%）と最も多く、有意な差は認められなかった。





## 最近1年間の歯石除去等

### 脳血管疾患

	ここ1年の歯石除去等			合計	P値
	ある	なし	不明		
なし	23(13.8)	98(58.7)	46(27.5)	167(100)	0.324
あり	30(17.8)	103(60.9)	36(21.3)	169(100)	
合計	53(15.8)	201(59.8)	82(24.4)	336(100)	

最近1年間の歯石除去等については、「なし」が脳血管疾患なしで98名(58.7%)、脳血管疾患ありで103名(60.9%)で共に最も多く、有意な差は認められなかった。

### パーキンソン

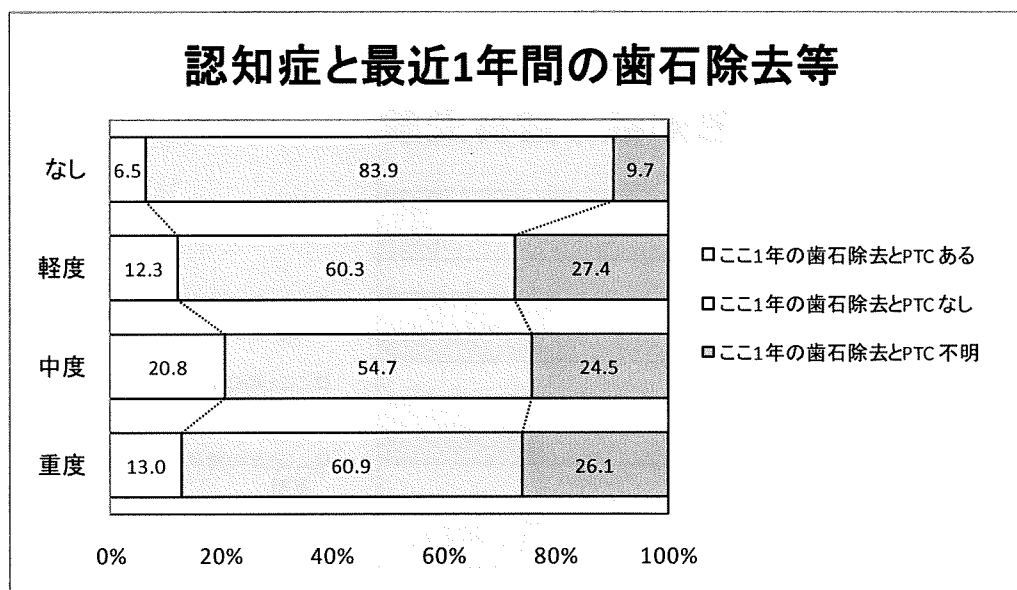
	ここ1年の歯石除去等			合計	P値
	ある	なし	不明		
なし	51(16.0)	188(59.1)	79(24.8)	318(100)	0.544
あり	2(11.1)	13(72.2)	3(16.7)	18(100)	
合計	53(15.8)	201(59.8)	82(24.4)	336(100)	

最近1年間の歯石除去等については、パーキンソンなしでは「ある」が51名(16.0%)であったのに対して、パーキンソンありでは2名(11.%)であったが、有意な差は認められなかった。

### 認知症

	ここ1年の歯石除去とPTC			合計	P値
	ある	なし	不明		
なし	2(6.5)	26(83.9)	3(9.7)	31(100)	0.089
軽度	9(12.3)	44(60.3)	20(27.4)	73(100)	
中度	22(20.8)	58(54.7)	26(24.5)	106(100)	
重度	12(13.0)	56(60.9)	24(26.1)	92(100)	
合計	45(14.9)	184(60.9)	73(24.2)	302(100)	

最近1年間の歯石除去等については、「なし」が認知症なしで26名(83.9%)であったのに対して、軽度で44名(60.3%)、中度で58名(54.7%)、重度で56名(60.9%)であったが、有意な差は認められなかった。



# 1日の歯磨き回数

## 脳血管疾患

	1日のブラッシング回数						合計	P値
	1回	2回	3回	4回以上	磨かない日もある	不明		
なし	4(2.4)	2(1.2)	124(74.3)	4(2.4)	7(4.2)	26(15.6)	167(100)	0.429
あり	1(0.6)	4(2.4)	136(80.5)	4(2.4)	7(4.1)	17(10.1)	169(100)	
合計	5(1.5)	6(1.8)	260(77.4)	8(2.4)	14(4.2)	43(12.8)	336(100)	

1日の歯磨き回数については、「3回」が脳血管疾患なしで124名(74.3%)、脳血管疾患ありでは136名(80.5%)と共に最も多く、有意な差は認められなかった。

## パーキンソン

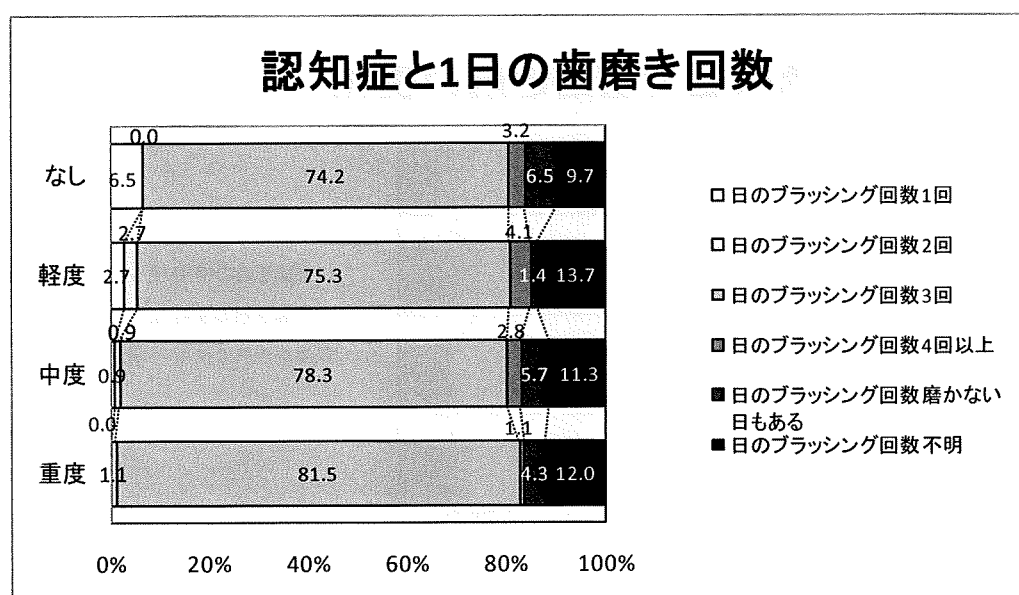
	1日のブラッシング回数						合計	P値
	1回	2回	3回	4回以上	磨かない日もある	不明		
なし	5(1.6)	6(1.9)	244(76.7)	8(2.5)	14(4.4)	41(12.9)	318(100)	0.816
あり	0(0.0)	0(0.0)	16(88.9)	0(0.0)	0(0.0)	2(11.1)	18(100)	
合計	5(1.5)	6(1.8)	260(77.4)	8(2.4)	14(4.2)	43(12.8)	336(100)	

1日の歯磨き回数については、「3回」がパーキンソンなしで244名(76.7%)、パーキンソンありで16名(88.9%)で共に最も多く、有意な差は認められなかった。

## 認知症

	1日のブラッシング回数						合計	P値
	1回	2回	3回	4回以上	磨かない日もある	不明		
なし	2(6.5)	0(0.0)	23(74.2)	1(3.2)	2(6.5)	3(9.7)	31(100)	0.625
軽度	2(2.7)	2(2.7)	55(75.3)	3(4.1)	1(1.4)	10(13.7)	73(100)	
中度	1(0.9)	1(0.9)	83(78.3)	3(2.8)	6(5.7)	12(11.3)	106(100)	
重度	0(0.0)	1(1.1)	75(81.5)	1(1.1)	4(4.3)	11(12.0)	92(100)	
合計	5(1.7)	4(1.3)	236(78.1)	8(2.6)	13(4.3)	36(11.9)	302(100)	

1日のブラッシング回数については、「3回」が認知症なしで23名(74.2%)、軽度で55名(75.3%)、中度で83名(78.3%)、重度で75名(81.5%)と最も多く、有意な差は認められなかった。



# 歯磨き剤の使用

## 脳血管疾患

	歯磨き剤の使用			合計	P値
	使っている	使わない	不明		
なし	38(22.8)	105(62.9)	24(14.4)	167(100)	0.103
あり	32(18.9)	123(72.8)	14(8.3)	169(100)	
合計	70(20.8)	228(67.9)	38(11.3)	336(100)	

歯磨き剤の使用については、脳血管疾患なしでは「使わない」が105名(62.9%)であったのに対して、脳血管疾患ありでは「使わない」が123名(72.8%)であったが、有意な差は認められなかった。

## パーキンソン

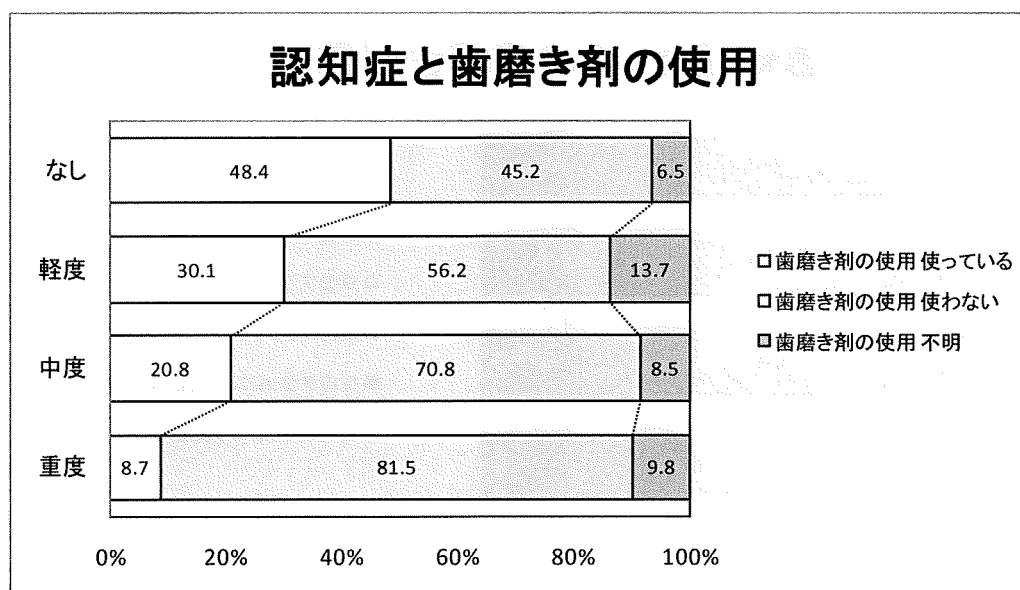
	歯磨き剤の使用			合計	P値
	使っている	使わない	不明		
なし	68(21.4)	215(67.6)	35(11.0)	318(100)	0.497
あり	2(11.1)	13(72.2)	3(16.7)	18(100)	
合計	70(20.8)	228(67.9)	38(11.3)	336(100)	

歯磨き剤の使用については、「使わない」がパーキンソンなしで215名(67.6%)、パーキンソンありで13名(72.2%)と共に最も多く、有意な差は認められなかった。

## 認知症

	歯磨き剤の使用			合計	P値
	使っている	使わない	不明		
なし	15(48.4)	14(45.2)	2(6.5)	31(100)	0.000
軽度	22(30.1)	14(56.2)	10(13.7)	73(100)	
中度	22(20.8)	75(70.8)	9(8.5)	106(100)	
重度	8(8.7)	75(81.5)	9(9.8)	92(100)	
合計	67(22.2)	205(67.9)	30(9.9)	302(100)	

歯磨き剤の使用については、「使わない」が認知症なしで14名(45.2%)、軽度で14名(56.2%)であったのに対して、中度で75名(70.8%)、重度で75名(81.5%)であり、有意な差が認められた。



## フロス、歯間ブラシ等の使用

### 脳血管疾患

	フロスや歯間ブラシを使用していますか			合計	P値
	使っている	使わない	不明		
なし	11(6.6)	134(80.2)	22(13.2)	167(100)	0.317
あり	8(4.7)	146(86.4)	15(8.9)	169(100)	
合計	19(5.7)	280(83.3)	37(11.0)	336(100)	

フロス、歯間ブラシの使用については、「使わない」が脳血管疾患なしで134名（80.2%）、脳血管疾患ありで146名（86.4%）と共に最も多く、有意な差が認められなかった。

### パーキンソン

	フロスや歯間ブラシを使用していますか			合計	P値
	使っている	使わない	不明		
なし	19(6.0)	264(83.0)	35(11.0)	318(100)	0.564
あり	0(0.0)	16(88.9)	2(11.1)	18(100)	
合計	19(5.7)	280(83.3)	37(11.0)	336(100)	

フロス、歯間ブラシ等の使用については、「使わない」がパーキンソンなしで264名（83.0%）、パーキンソンありで16名（88.9%）と共に最も多く、有意な差は認められなかった。

### 認知症

	フロスや歯間ブラシを使用していますか			合計	P値
	使っている	使わない	不明		
なし	2(6.5)	27(87.1)	2(6.5)	31(100)	0.316
軽度	4(5.5)	58(79.5)	11(15.1)	73(100)	
中度	9(8.5)	91(85.8)	6(5.7)	106(100)	
重度	3(3.3)	79(85.9)	10(10.9)	92(100)	
合計	18(6.0)	255(84.4)	29(9.6)	302(100)	

フロス、歯間ブラシの使用については、「使わない」が認知症なしで27名（87.1%）、軽度で58名（79.5%）、中度で91名（85.8%）、重度で79名（85.9%）であり、有意な差は認められなかった。

